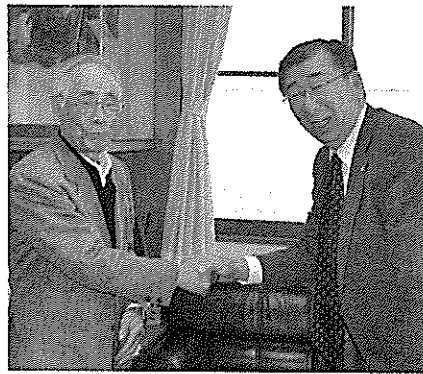


山村再生プロジェクト
ふるさと納税者
三浦さん見学

長和町

長和町のふるさと納税者、三浦嘉治さん(81) 東京都世田谷区Ⅱがこのほど、長和町を訪れ羽田健一郎町長に面会した。町と東京農大が連携し取り組む山村再生プロジェクトの同町芹沢地区の実



三浦さん(左)に謝意を表す羽田町長



農大生らが事業の様子を三浦さんに説明

習地などを見学した。身。ふるさと納税の寄付金は約115万円

(22、23年度合計)。町と農大の連携事業に活用されている。ふるさと納税施行の平成20年から毎年納めており、事業に感銘を受け、用途を希望した。

羽田町長は「町の発展のために期待される事業に納税は大いに役立つ。農大生がスモモの化粧品を提案してくれたら、良いアイデアがどんどん出て

いる」と謝意を表し、事業を説明した。

三浦さんは「地域の高齢者が事業に関わり活躍できる」といって希望を述べた。

面会后、東京農大生19人のあずまや建築の実習を見学。宮ノ上の炭焼き窯建設予定地も視察した。

同町へのふるさと納税は、本年度これまでに三浦さんを含む9人(延べ10人)が申し入れしている。12月15日現在、約78万円は受領しており、最終的に98万円の見込みという。

ふるさと納税は、20年4月末の地方税法等の改正で導入された。地方自治体への寄付金と位置づけられ、個人住民税や所得税の控除の対象になる。